

シンポジウム「メディアと選挙」の開催について

1. 主催 日本学術会議社会学委員会 メディア・文化研究分科会

2. 日時 平成21年7月23日 10:00～:17:00

3. 場所 早稲田大学小野梓記念講堂（東京都新宿区）

4. 次第

開催趣旨

インターネットに代表される新たなデジタル・メディア環境のもとで、選挙、選挙報道の在り方が変化している。従来のメディア、とりわけテレビ放送は、従来のニュース枠で放送するスタイルからバラエティ番組やワイドショー番組の枠でも選挙報道・政治報道を行うスタイルに変化しており、「テレビの公共性と選挙」を考えると、新たな問題を提起している。また、インターネットを活用した選挙運動や政治活動が展開される状況も生まれ、従来の公職選挙法にもとづくメディア規制ではカバーできない問題も生じている。本シンポジウムは、こうした状況の中で、「メディアと選挙」にかかわる問題を学術的な問題として幅広く議論しつつ、より公平な選挙に向けてメディアは今後いかなる対応をすべきか、問題提起を行いたい。

開会のあいさつ：吉見俊哉（東京大学教授）

I シンポジウム1 テレビと選挙（10:10～12:10）

発表者1 逢坂巖（立教大学助教）

「テレビ政治」を超えて—21世紀型メディア選挙の構築

発表者2 毛利嘉孝（東京藝術大学准教授）

選挙とニュース：バラエティ番組化・ワイドショー化の進むテレビ報道

司 会 伊藤守（早稲田大学教授）

II シンポジウム2 インターネットと選挙（13:10～15:10）

発表者1 玄武岩（北海道大学准教授）

凋落するネット選挙、勃興するネット政治

—'07 韓国大統領選と'08 ろうそくデモの現場から

発表者2 遠藤薫（学習院大学教授）

2008 年米大統領選挙とメディア沸騰

司 会 毛利嘉孝（東京藝術大学准教授）

Ⅲ 討論（１５：３０～１７：００）

閉会のあいさつ：田嶋淳子（法政大学教授）

参加方法

事前申し込みは必要ありません。

問い合わせ先

伊藤守（早稲田大学教授）研究室 mamorui@waseda.jp Fax 03-5273-4435